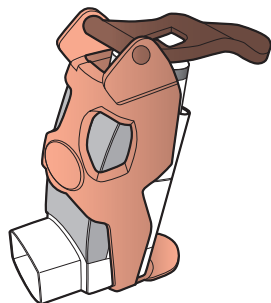
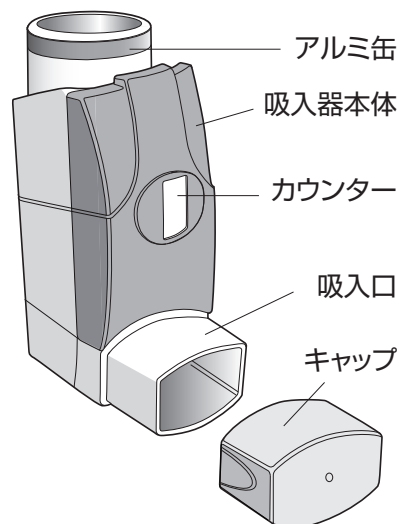


# フルティフォーム®を使用される患者の皆様へ

Kyorin 

本剤は気管支喘息の発作を予防するための薬です。  
すでに起きている発作を軽減する薬ではありません。  
医師の指示どおりに毎日規則正しく使用してください。

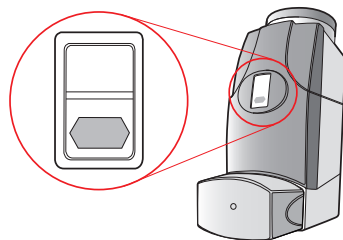
## フルティフォーム®の各部名称



アルミ缶が押しづらく感じる方は、  
軽力で押せる補助具(フルプッシュ®)がありますので医師や薬  
剤師にご相談ください。

## 薬の残量(カウンター表示)について

- アルミ缶を押すと、自動的にカウンターが動き、最初は緑色、使っていくうちに黄色、赤色へ変わっていきます。
- 表示が「0」になりましたら、新しいフルティフォーム®と交換してください。
- カウンターは以下のように表示されます。



56吸入用:56・45・35・30・25・20・15・10・5・0

120吸入用:120・110・100・90・80・70・60・55・50・45・40・35・30・25・20・15・10・5・0

## 使用上の注意

- この薬は添加物として無水エタノールを使用しています。アルコールに過敏な方は医師・薬剤師に相談してください。
- 本剤は吸入薬で、飲み薬ではありません。
- 指示された使用量と回数を必ず守ってください。
- 症状が良くなったと思っても、自己判断で使用をやめないでください。
- 喘息の症状が抑えられない場合には、できるだけ早く医療機関を受診してください。
- 妊娠または妊娠している可能性がある人、授乳中の人は、医師に相談してください。
- 他の医療機関を受診した場合、あるいは薬局などで他の薬を購入する場合には、フルティフォーム®を使用していることを医師や薬剤師に必ず伝えてください。

## 保管上の注意

- 内側のアルミ缶を吸入器本体から外さないでください。
- 噴霧口のつまりを避けるため、少なくとも週1回以上吸入器の吸入口の外側と内側を乾いた布やティッシュペーパーでよく拭き、清潔に保管してください。
- アルミ缶は絶対に濡らさないでください(噴霧口が詰まる原因となります)。
- 30℃をこえる場所に保管しないでください。
- アルミ缶は火中に投入しないでください。
- 使用後は、地方自治体で定められた処理方法に従って廃棄してください。

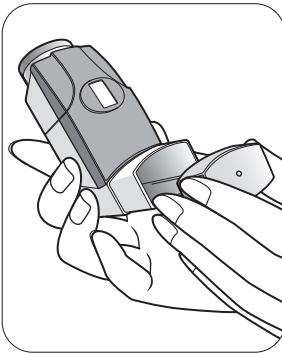
フルティフォーム®の吸入方法については、裏面をお読みください。

杏林製薬株式会社

# フルティフォーム®の吸入方法

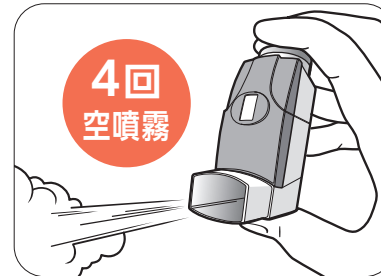
## キャップの外し方

キャップの左右を持って外します。



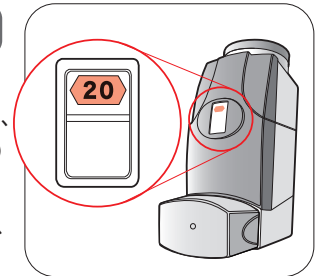
初めて噴霧する場合  
または  
3日以上使用しなかった場合

吸入器をよく振った後、  
体から離してアルミ缶を  
押し、**4回空噴霧**します。



## 赤になったら再受診

カウンターを毎日確認し、  
表示が赤色になりましたら、  
再受診して新しいお薬の  
準備をしてください。  
カウンターが「0」になったら、  
吸入しないでください。



●アルミ缶を押し時は、まっすぐに立てて操作してください。

## 吸入ステップ

**1** 吸入器の底に親指をあて、アルミ缶を人差し指と中指で支え、よく振ってください。  
アルミ缶を逆さまに持たないように注意してください。

**2** 吸入器をくわえる前に、軽く息を吐いてください。

**3** 吸入口を軽く歯でくわえ、息を吸いながらアルミ缶を押し、薬をゆっくり深く吸い込みます。  
シュッと薬剤が出るまでしっかり押ししてください。

**4** 薬を吸い込んだ後は、吸入口を口から離し、そのまま3秒以上、息を止めてください。

**5** ゆっくり息を吐き出します。医師に指示された回数、**①～⑤**を繰り返します。  
吸入が終わったら、キャップをつけて保管してください。

**6** 吸入後には、必ずうがいをしてください。